

令和2年4月6日

## 令和2年度高校生タスマニア派遣研修事業の中止について

公益財団法人香川銀行海外交流財団（理事長 本田 典孝）は、国内外における新型コロナウイルス感染症の影響拡大を鑑み、本年8月に予定していた高校生タスマニア派遣研修事業の中止を決定しましたのでお知らせいたします。

### 【中止する派遣事業の概要】

当財団は、平成元年に設立し、地域と海外との交流をはかることにより、国際社会に通用する人材を育成するための国際交流事業を行っています。高校生タスマニア派遣研修事業はこれまでに30回実施し、香川県内の高校生158名、引率者58名をオーストラリア・タスマニア州へ派遣しています。

令和2年度は、8月6日から8月18日までの13日間、高校生5名、引率者2名を派遣し、現地の高校訪問やホームステイを予定していましたが、派遣先の学校と協議を重ね、参加者及び関係者の皆さまの健康と安全を最優先とする観点から中止することといたしました。

※派遣事業の中止に伴い、香川県内の高等学校にご案内中の参加者募集についても中止いたします。

以上